

Social Bond Newsletter

ソーシャルボンドニュースレター

アフリカ開発銀行とは

アフリカ開発銀行グループは、アフリカ随一の開発金融機関として、域内加盟国の持続可能な経済成長と社会的進歩を促進し、ひいては貧困削減に貢献することを目指しています。

当行の「10ヵ年戦略2013-2022」は、アフリカ全体の野心を反映し、ここ10年間でアフリカが培ってきた深い理解や経験に基づき、今後目指す方向性を示したものです。2015年に、当行は、「アフリカの電化」「食糧増産」「工業化」「地域統合」「人々の生活の質の向上」を5つの最優先分野とする新政策High 5s（ハイファイブス）を策定しました。これらの優先分野はSDGsと整合的なものであり、迅速、持続的かつインクルーシブな成長を通じてアフリカの人々の生活を変革させるために不可欠なものです。

本ニュースレター日本語版は、あくまでも便宜的な利用を目的として、英語版より和訳しています。適宜、英語版を参照して頂くようお願いいたします。

2019年6月 第1号

アフリカの成長のために協働する

アフリカは、天然資源が豊富であるにもかかわらず、世界でもっとも貧しい地域であるという矛盾を抱えた大陸です。世界でのアフリカのイメージは、疾病、飢餓、汚職に苦しめられ、現在そして将来に渡り支援を必要としているといったものかもしれませんが、あまり知られていない別のストーリーもあります。アフリカは、困難に直面しつつも、成長を遂げています。学校に通う子どもたちの数は増加し、内戦や戦争は減少し、ガバナンスは改善しており、また若い労働力が豊富にあります。12億人の消費者市場はまだ未開拓であり、中間層は拡大する一方です。そして、アフリカ開発銀行はこの成長ストーリーの一端を担っています。

当行は、持続的でインクルーシブな成長を支援しており、処遇や機会の平等のみならず、貧困削減や、女性や若者を中心とした雇用創出を目指しています。その恩恵は年齢やジェンダー、地理的な障害を越えて全てのアフリカの人々に享受されます。

アフリカが、持続可能な開発目標（SDGs）や当行のHigh 5s達成に向けて成長を加速するためには今後数年間がチャンスです。



AFRICAN DEVELOPMENT BANK GROUP



主要な出来事

ソーシャルボンド枠組の構築

社会的責任投資マーケットにおけるプレゼンスを強化するため、当行は2017年10月にソーシャルボンドプログラムを立ち上げました。2017年11月、当行は欧州の社会的責任投資家に枠組を紹介するロードショーを展開し、5億ユーロの7年物ソーシャルボンドを発行しました。

10年物ソーシャルボンドを成功裏に発行

2018年5月、当行は12億5000万ユーロの10年物ソーシャルボンドの第2弾を発行しました。これは当行のユーロ建てベンチマーク債として最大規模です。

スカンジナビアの社会的責任投資マーケットでの画期的な取引

2019年4月、当行は3年物ノルウェークローネ建てソーシャルボンド(5億クロネ)と5年物スウェーデンクローネ建てグリーンボンド(12億5000万クロネ)を同時発行しました。これは、社会的責任投資マーケットで初めてのソーシャルボンド・グリーンボンドの同時発行であるとともに、ノルウェークローネ建てでの初のソーシャルボンドであり、また当行がノルウェークローネ建ての債券を発行するのも初めてでした。これらの債券には、スカンジナビアの投資家の強い投資意欲が寄せられました。

社会的責任投資マーケットにおける知名度

2018年9月にアムステルダムで開催されたグローバルキャピタル社会的責任投資アワードにおいて、アフリカ開発銀行は、最も印象的なソーシャル・サステナブルボンド発行体アワード第2位に選ばれました。

「当行のソーシャルボンドがマーケットに認知され、大変誇りに思っています。我々のアフリカへの投資は、弱者のニーズにこたえ、良い意味での違いをもたらすことができます」(アフリカ開発銀行財務局長ハサトウ・ンセレ)

売出しにおけるリーダーシップの発揮



mtn-i社の創始者で最高経営責任者のマイク・ティム氏より第1回売出しエディタース大賞表彰状を受け取るアフリカ開発銀行の遠藤広範官

2018年10月には、東京において、当行のソーシャルキャピタルマーケットにおけるリーダーシップが評価され、mtn-i社による第1回売出し債券アワードのエディタース大賞に選ばれました。High 5sと関連付けがされたことで、日本の個人投資家が、自らの投資と開発インパクトを明確に結び付けられるようになったという点が評価されました。

フィード・アフリカ(食糧増産)に係るテーマ債が2018年のアジアパシフィックにおけるディール・オブ・ザ・イヤーを受賞

2018年、当行は、6000万カナダドルの10年物「フィード・アフリカ・ボンド」を発行しました。本債券により調達された資金は、「フィード・アフリカ」に関連するプロジェクトに活用されるよう最大限の努力を払われます。当行は農業の転換を図るための戦略を採択し、2016年から2025年にかけての10年間で240億米ドルの投資を行い、極度の貧困や栄

養失調の撲滅、食料輸入への依存からの脱却、バリューチェーンのトップにアフリカを位置づけることを目指しています。この革新的なカナダドル建て私募債は、mtn-i社の2018年アジアパシフィックにおけるディール・オブ・ザ・イヤーを受賞しました。

高い透明性

2018年にPublish What You Fundが発表した援助透明性インデックス報告書によれば、アフリカ開発銀行は、援助機関45団体のうち4位と評価されており、2016年から6位順位を上げています。この順位上昇は、当行の業務能力と効率的なシステムやプロセスによるもので、プログラム・プロジェクト・援助・財政支援について業界最高水準のレポートイング・情報公開を厳格に適用していることが背景にあります。

アフリカ開発銀行はSOFR連動グリーンボンドを発行

2018年11月、当行は5億米ドルの3年物固定利付グリーンボンドと1億米ドルの2年物SOFR連動グリーンボンドを成功裏に発行しました。これは初めてのSOFR連動グリーンボンド発行です。これは、当行が再生可能エネルギー、省エネルギー、クリーン交通、生物圏保護、持続的な上下水管理といった分野で気候ファイナンスのリーダー的地位を築いていることを表すものです。

アフリカのパラドックス

アフリカは様々な困難に直面していますが、莫大な潜在性を秘めています。

人材育成が繁栄への鍵

THREATS

- **小学校の90%**に電気がありません
- **住民の50%近く（農村部では70%）**が電気へのアクセスがありません
- **6億人**のアフリカ人がエネルギー不足に苦しんでいます
- クリーンな調理エネルギーがないために、**毎年60万人**のアフリカ人が命を落としています

- **4人に1人以上のアフリカ人**が栄養不足です
- 食料の輸入超過は年間**350億米ドル**にのぼり、2025年までに1,100億米ドルに増加する見込みです

- **3000万**のアフリカ人が水不足に苦しんでいます
- **住民の39%**が衛生設備への十分なアクセスがなく、**71%**しか安全な飲料水を手に入れることができません

- **アフリカの若年層の50%以上が失業中**か潜在失業の状態にあります
- **毎年1200万人**が新たに就職活動を始めますが、**仕事を得ることができるのはたった300万人**です
- **2010年から2015年**にかけてアフリカからの移民が**毎年3%増えています**

- **アフリカ人の41%**が貧困ライン下で生活しており、貧富の差が広がっています
- 小学校を卒業した**子供たちの1/3**は、大人になっても文字が読めません

OPPORTUNITIES

膨大な再生可能エネルギーの潜在性



太陽光発電
10,000,000MW



風力発電
110,000MW



水力発電
350,000MW



地熱発電
15,000MW

- 世界で最も肥沃な土地の**25%**はアフリカにあります
- 世界の耕作可能な未耕作地の**65%**はアフリカにあります



- 世界の再利用可能な水資源の**10%**はアフリカにありますが、**土地の66%**は乾燥地帯か半乾燥地帯です



- アフリカの労働人口は2030年までに**40%**増加します
- 2025年まで**世界で最も若い労働人口**
- 最も若い大陸：2017年には若年層人口（15～35歳）は**4億2000万人**にのぼり、2040年までに倍増すると見込まれています
- 若年層が多い世界トップ40か国のうち**36か国**がアフリカにあります



- 中間層は拡大を続けており、**未開拓の12億人の消費者市場**があります。2025年までに消費規模は**1兆2000億米ドル**に達すると推計されています



アフリカで 1 兆 3000 億米ドルが不足

1990年から2015年にかけてアフリカは強靱な経済成長を見せ、平均成長率5%を記録しました。2016年にコモディティ価格の下落を主因として成長率は低下しましたが、その後経済は回復し、**2018年にはGDP成長率が推計3.5%に達する**など再び上昇軌道にあります¹。

ほとんどの新興国・途上国よりも高い経済成長を遂げているものの、失業や貧困の削減、長引く経常赤字や債務脆弱性といった構造的な問題の解決に至っていません。年齢やジェンダー、地理的障害を越えた、持続的でインクルーシブな経済成長が必要であることは明白です。脆弱国を中心に、極度の貧困、政情不安、脆弱な経済ガバナンス、気候変動による悪影響などの開発課題は山積みで、経済成長を阻害しています。

近年アフリカは着実な経済成長を遂げていますが、貧困削減、極度の貧困削減には至っていません。アフリカの特定のセクターや特定の層は引き続き資金不足に苦しんでいます。こういった資金不足に対処するため、早急に資金源を見つけ、持続的開発を促進するために行動を起こさなければなりません。

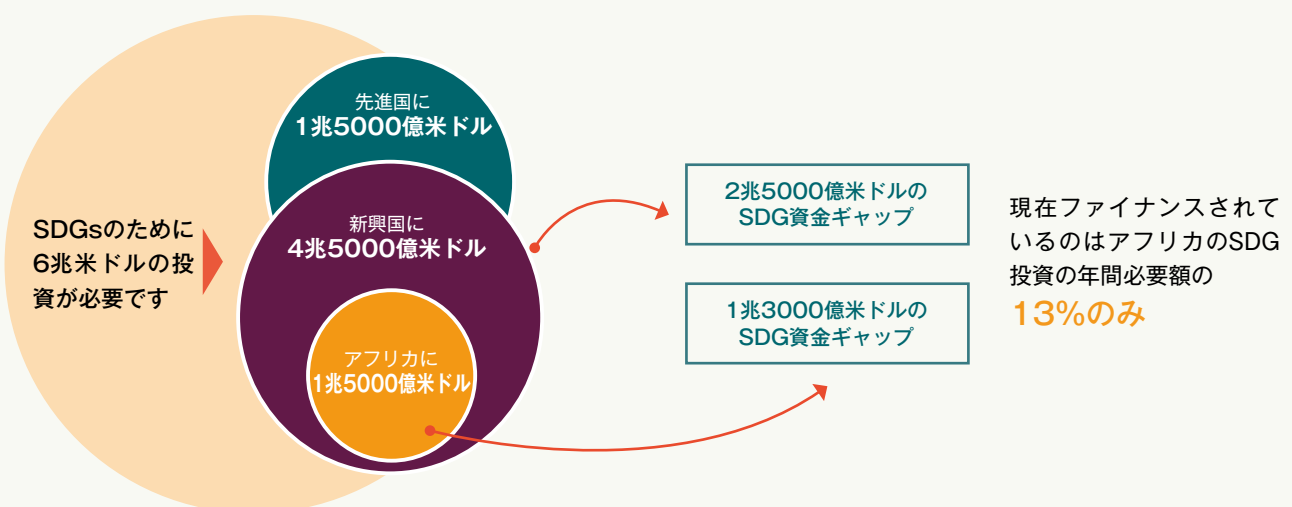
アフリカはここ20年で最速かつ最も持続的な成長スパートを遂げていますが、必ずしも雇用増加を伴うものではありません

アフリカの指導者たちはここ数か月で大変大きな決断をしました。それは、2018年3月のAUでの**キガリ宣言**や、2019年4月の**アフリカ大陸自由貿易協定**の批准・発効を経てアフリカの経済統合を進展させるための決定的な第一歩を踏み出すことがアフリカの総意であることを確認したことです。

アフリカ域内での貿易やモノ・サービス・ヒト・カネの移動に係る障壁をなくすことは、単なる政治的な野望ではありません。競争力の高い単一市場に向けた強固な基礎を築くものであり、これにより成長を加速し、グローバルな貿易を行い、国境を越えたバリューチェーンを改善することが可能になります。投資家は、新しく、強く、統一されたマーケットと投資機会を求めており、規模の経済をもたらすことにつながります。

国連環境計画・金融イニシアティブ（UNEP-FI）²の研究によれば、SDGsに係る投資必要額は世界で年間6兆米ドルにのぼり、先進国で1兆5000億米ドル、新興国で4兆5000億米ドルと推計されており、内1兆5000億米ドルがアフリカです。国際連合貿易開発会議（UNCTAD）の世界投資報告書（2014年）³によれば、新興市場・途上国は年間2兆5000億米ドルのSDG資金ギャップに直面しています。**アフリカにおける年間資金ギャップは1兆3000億米ドルで、SDGsに係る投資必要額の90%近くになり、UNEP-FIによると欧米の15%よりも高い数字となっています。**このように、アフリカは注目されています。

図1：SDGsの年間資金ギャップ



出典：SDGs達成に向けた金融におけるインパクトの再考（国連環境計画・金融イニシアティブ）

1 出典：AfDB African Economic Outlook 2019. https://www.afdb.org/fileadmin/uploads/afdb/Documents/Publications/2019AEO/AEO_2019-EN.pdf
 2 <http://www.unepfi.org/wordpress/wp-content/uploads/2018/11/Rethinking-Impact-to-Finance-the-SDGs.pdf>
 3 https://unctad.org/en/PublicationsLibrary/wir2014_overview_en.pdf

アフリカの変革を加速させる圧倒的チャンス

アフリカが直面する大きな開発課題を解決するため、当行では、インクルーシブな成長を促進し域内加盟国のグリーン成長への移行を支援することを目標とする長期戦略2013-2022を策定し、また、High 5sをその中核分野としています。High 5sは、アフリカ連合（AU）のアジェンダ2063や気候変動に関するパリ協定などの他の国際開発に係る取り決めと整合的で、SDGsの17目標のうち14の達成に貢献するものです。

アフリカでSDGsを達成できなければ、SDGsはそもそも達成できない



アフリカ開発銀行は、High 5sやSDGsを通じて持続的開発を実現するには相当な追加資金が必要であると認識しています。2017年、当行はソーシャルボンドプログラムを策定し、アフリカで極度の貧困状態にある個人・コミュニティへの開発援助を改善・加速していく新しい資金調達を革新的方法を示しました。

SDGs の資金ギャップを埋めるためのソーシャルボンド

2017年10月、アフリカ開発銀行は、アフリカが直面する重要な開発課題への対応に焦点を当てたソーシャルボンド枠組を策定しました。それは、当行の社会的任務の中心でもあります。同時に、社会的インパクトが大きく、資金使途に高い透明性を求める投資家が増えていることに対応しています。

当行のソーシャルボンドプログラムは、社会的責任投資家に対し、貧困撲滅、アフリカの生活改善、SDGs達成に貢献する機会を提供するとともに、投資の経済的リターンをもたらすことを企図しています。

当行のソーシャルボンドは幅広く賞賛されています

ソーシャルボンド枠組の策定以降、当行は2種類のベンチマークサイズのユーロ建てソーシャルボンドを発行し、総額17億5000万ユーロを調達しました。また、5年物グリーンボンド（12億5000万スウェーデンクローナ）と併せ、初のノルウェークローネ建て3年物ソーシャルボンド（5億ノルウェークローネ）も発行しました。2つのユーロ建て債券は、多くの優良投資家を集め、32の投資家が新規に当行に投資しました。ノルウェークローネ建てソーシャルボンドは、社会的投資に特に関心が高いノルウェーの投資家のニーズに応える形で発行され、投資決定に係る厳格なESGガイドラインを持つノルウェーの社会的責任投資家からの資金調達に成功しました。

ソーシャルボンドは、当行の既発債の6%を占めます

2017年11月



0.25% ソーシャルボンド
5億ユーロ
グローバルベンチマーク債
2024年11月満期

100%分配済

初のソーシャルボンドは150分で
募集に対し3倍の注文が入った

2018年5月



0.875% ソーシャルボンド
12億5000万ユーロ
グローバルベンチマーク債
2028年5月満期

34%分配済

最大規模のユーロ建て債券に1.7倍
の注文が寄せられた

2019年4月



1.5% ソーシャルボンド
5億ノルウェークローネ
公募国内発行
2022年4月満期

未分配

ノルウェー市場で初のソーシャルボ
ンド発行。当行初のノルウェーク
ローネ建て債券発行。



LUXEMBOURG
GREEN EXCHANGE

アフリカ開発銀行の発行したソーシャルボンドは全てルクセンブルク・
グリーン証券取引所に上場されています。



アフリカ開発銀行は、ソーシャルボンドプログラムを通じて、社会的責任投資市場での影響力を拡大しています。当行はグリーンボンド発行体として既に確固とした地位を築いております。国際開発金融機関の中で最初にソーシャルボンドプログラムを実施し、持続性に関して広い見識を有する投資家層に訴求することができています。
アフリカ開発銀行財務担当副総裁スワジ・ツァバララ

投資家の声

「Mirovaはアフリカ開発銀行のソーシャルボンドを歓迎します。これは入念に準備されたもので、幅広く宣伝され、投資家との対話を経て、非常にうまく実施されています。我々は他の発行者も同様のソーシャルボンド枠組を構築することを期待しています。この市場は、より多くの資金を調達することで、より持続的な経済に貢献するもので、当社もこれを支援してまいります。」 **Mirova債券部長 マーク・ブリアンド**

「アフリカ開発銀行によるソーシャルボンド発行を歓迎しています。資本を良く活用し、同時にリターンを生み出すからです。ソーシャルボンドは幅広い社会問題への解決・緩和策となる投資プロジェクトに資金を提供するものです。」 **AP2債券ポートフォリオマネジャー ロース・リンドブロム**

「当社は、ノルウェー市場で初めてのソーシャルボンドに投資したことを光栄に思っています。投資を通じてソーシャルプロジェクトを支援し、アフリカにインクルーシブな成長をもたらすというアフリカ開発銀行の戦略目標に貢献することができます。今回の債券発行の成功を受け、他の発行体も将来ノルウェー市場でソーシャルボンドを発行するようになれば良いと考えております。」 **ノルデア・インベストメント・マネジメント債券部長トルゲル・スタンサッカー**



社会的責任投資マーケットにおけるパイオニア的取引参加者として、アフリカ開発銀行は、初のノルウェークローネ建てソーシャルボンドとスウェーデンクローネ建てグリーンボンドを発行できたことを嬉しく思っています。両方とも持続的投資に非常に関心の高い北欧の投資家の強い期待に応えることができました。ソーシャルボンドプログラム、グリーンボンドプログラムを通じて、当行の開発目標を投資家の皆様にお伝えし、投資家の皆様がアフリカの人々の生活の向上のために大きな役割を果たすことができるようにしていきたいと考えています。
アフリカ開発銀行財務局長ハサトウ・ンセレ

アフリカのニーズに応じたソーシャルポートフォリオ

ソーシャルボンドを発行し域内加盟国の社会経済発展に資金提供を行うことで、アフリカ開発銀行は、アフリカ域内における持続可能な経済成長と社会的進歩を促進するというミッションを遂行し、強固なソーシャルインパクトをもたらすプロジェクトにファイナンスを行ってきた実績を活用しています。ソーシャルボンドの収益が利用される適格プロジェクトは、貧困削減、雇用創出、年齢やジェンダー、地理的な障害を越えたインクルーシブな成長に貢献し、アフリカの人々の生活の質の向上に役立つことが期待されます。プロジェクトは、社会的成果が高いこと、当行の10年戦略やアフリカの人々の生活の質の向上を含むHigh 5sと整合的であることなどから選ばれています。

ソーシャルボンド発行によって得られる収益は、半年ごとに当行の基準を満たすプロジェクトに分配されます。



アフリカ開発銀行が承認したプロジェクト・プログラム



当行の貸付け先プロジェクト



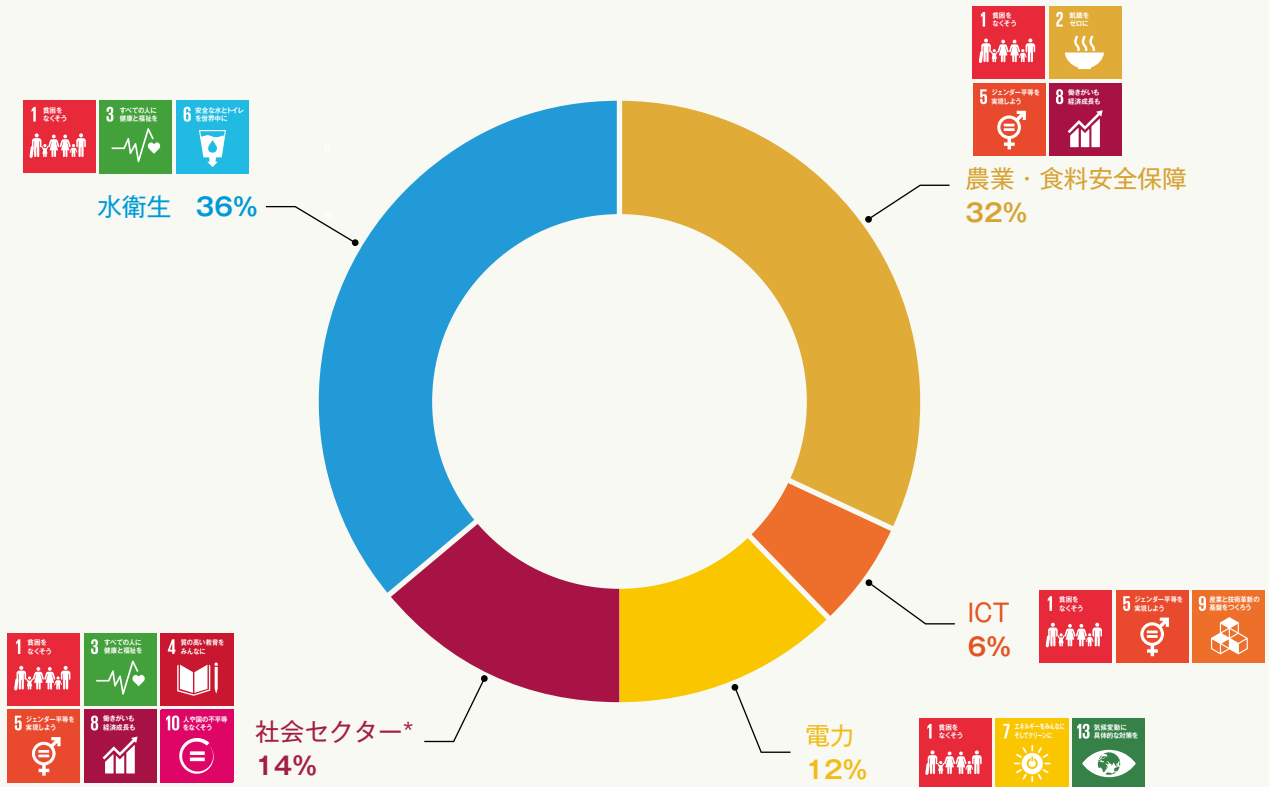
対象層に社会経済的に良い結果をもたらすプロジェクト

適格ソーシャルプロジェクトの例

- 農村部の電化
- 小規模灌漑、農業バリューチェーン開発
- 農家への農場インフラ、肥料等の提供
- ソフトコモディティ（農産物等）ファイナンス
- 中小企業とバリューチェーンファイナンス
- 農村部コミュニティのラストワンマイル接続
- 持続的な水供給と衛生
- 低所得者向け公営住宅
- 大衆向け決済システム
- 就労可能性向上、起業のための職業訓練
- 若者のための雇用プログラム
- 学校のインフラ強化と能力開発
- 保健システム
- 病院や保健施設の建設・改修

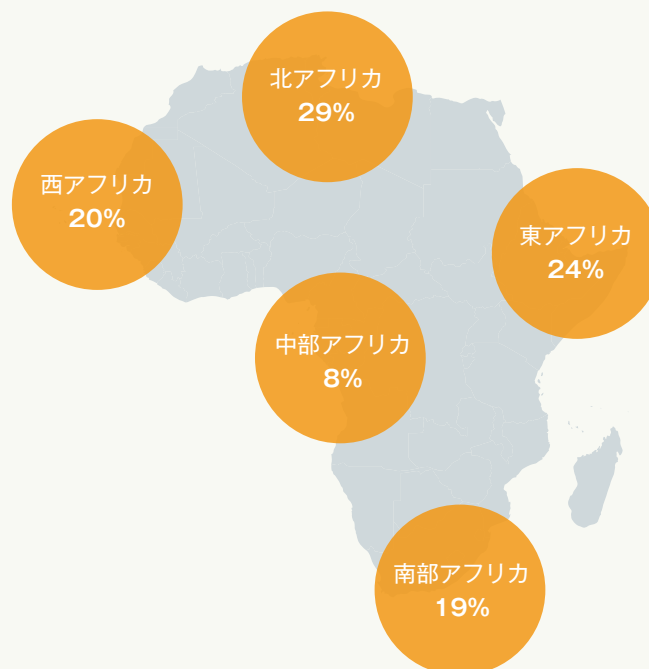
当行のソーシャルポートフォリオは適格ソーシャルプロジェクト62案件から成り、SDGsのうち11目標に対応するものです。

2018年12月31日現在のセクター別ソーシャルポートフォリオ



*社会、保健、教育、職業訓練プロジェクト

2018年12月31日現在の地域別ソーシャルポートフォリオ



環境社会プログラムへの強いコミットメント

アフリカ開発銀行は、環境社会持続性が域内加盟国における経済成長と貧困削減につながると考えています。当行では、**統合セーフガードシステム (Integrated Safeguards System: ISS)**⁴を通じて投資の環境社会持続性を確保しています。

ISSツールは、アフリカにおける環境社会開発課題に対処するためのベストプラクティスを推進するために策定されました。リスクの特定、開発コストの削減、プロジェクトの持続可能性の向上、透明性及びアカウンタビリティの向上に役立ちます。

ISSツールは以下の4コンポーネントから成り立っています。

- 統合セーフガード政策方針
- 5つの運用セーフガード
- 環境社会評価手続
- 統合環境社会影響評価

運用セーフガードは、当行オペレーションのポートフォリオ全体に適用されるもので、顧客や各国をサポートし、影響を受けた人々と顧客が有意義な話し合いをできるようにしています。最も脆弱なコミュニティに敬意を払い保護に努めています。

環境社会セーフガードは、当行がアフリカにおけるインクルーシブな経済成長と環境持続性を支援するための基礎となっています。

当行は、投資における環境社会持続性の向上に努めており、ISSツールや政策のみならず、ESGパフォーマンスにもそれが反映されています。

当行のESG及びCSR (Corporate Social Responsibility) に係るパフォーマンスは、サステナビリティ格付会社によって定期的に評価されています。サステナビリティ格付会社は、サステナビリティレポート、年次報告書、企業ウェブサイトや他の公開情報等の公表されているESG及びCSR情報を収集したり、直接当該企業から情報を得たりしています。

 SUSTAINALYTICS			
61/100 65パーセンタイル (アベレージフォーマー)	63/100 (アドバンス)	C ₊ (プライム)	A (アベレージ)
2018年12月	2018年7月	2018年1月	2018年7月

4 https://www.afdb.org/fileadmin/uploads/afdb/Documents/Policy-Documents/December_2013_-_AfDB'S_Integrated_Safeguards_System_-_Policy_Statement_and_Operational_Safeguards.pdf

変革をもたらすソーシャルプロジェクト

水衛生

ザンビア：ルサカ公衆衛生プログラム



プロジェクトコスト：1億2800万米ドル

当行融資額：5000万米ドル

承認年：2015年

ザンビアの公衆衛生危機による損失は年間GDPの1.3%にあたりと推計されています。中でもルサカはもっともひどく、コレラ、腸チフス、赤痢が毎年大流行しています。ルサカの水の60%は汚染されやすい地下水です。ゴミの75%は適切に回収、処理、処分されておらず、環境や水資源の汚染につながっています。

ルサカでは急速に都市化が進んでおり、今後20年間で人口は500万人に倍増すると見られています。これに伴い、公衆衛生問題はますます深刻化しています。ルサカ公衆衛生プログラムは、気候変動の影響を受けにくい下水道インフラ設備72キロの建設・再建を行い、都市の貧困層を中心としたルサカの住民に持続的な公衆衛生サービスを提供するとともに、ルサカ上下水道公社の衛生サービス管理能力の向上を図るものです。



期待される成果

- ルサカの住民100万人以上が、衛生環境の改善により、健康的な生活を送ることができる
- 36万人が利用する下水施設が適切に管理される
- 貧困ライン以下で生活する住民が、2013年の75%から2030年には20%に大幅に減少する
- ザンビアにおける5歳以下の乳幼児死亡率が、2013年の1000人中87人から2030年には50人に減少する
- 下水処理量が2014年の200万m³から2020年には480万m³に増加する
- 15万人が、衛生習慣の改善のためのトレーニングを受ける

農業・食料安全保障

ナイジェリア：ENABLE YOUTH（若者に力を）



プロジェクトコスト：5億2300万米ドル

当行融資額：2億5000万米ドル

承認年：2016年

ナイジェリアの失業率、不完全雇用率は増加しており、特に若者をめぐる状況は深刻で、農村部では割合が大きいという課題に直面しています。ここ10年、約2000万人の若者が就職活動を行いましたが、職にありつけたのは20%のみです。失業率は2013年には25%に倍増し（4000万人以上の増加）、若者の56%が失業状態にあると推計されています。不完全雇用をめぐる深刻な問題があり、仕事がある若者のうち2/3が一日あたり1.25米ドル以下で生活しています。

ナイジェリアの就業人口のうち70%が農業に従事していますが、GDPの20%を占めるにすぎません（2016年）。これは、農業セクターの生産性と農業収入が非常に低いことを示しています。Enable Youthプログラムは、36州全てで雇用創出、食料安全保障、栄養、農村部における収入向上、若者のための生計向上を目指しています。このプログラムの目的はビジネス機会の創出と農業バリューチェーン構築に係る雇用創出です。このプログラムは若者による新規アグリビジネスの立ち上げプロセスの簡略化を推進し、若者が金融に平等にアクセスできるようにします。



期待される成果

- 農業GDP成長率が7%に増える
- ナイジェリアの若年層失業率が10%減少
- 若者の所得が40%増加
- 185,000件の雇用創出
- 金融アクセスが8%増加
- 37,000人の若者によって、7,000件の新規農業関連ビジネスが生まれる

教育・職業訓練

ナイジェリア：アフエ・ババロラ大学拡張計画



プロジェクトコスト：8000万米ドル

当行融資額：2000万米ドル

承認年：2016年

本プロジェクトは、400床の医学部附属病院、産業研究パーク、大学院、学生用宿泊施設、中央図書館、小規模水力発電施設を含む新しい施設の建設に係るものです。小規模水力発電は1.1MWの発電能力を有し、水や電気を大学及び地域コミュニティに供給します。

2014年時点で、ナイジェリアで大学への入学が許可されたのは高校卒業資格取得者のうち30%のみでした。100万人以上の若者が定員の関係で高校卒業後進学することができずにいます。また、ナイジェリアの大学では実践キャリア教育が不十分で、75%以上の卒業生はきちんとした仕事に就くことができません。

アフエ・ババロラ大学は2010年に創設されました。設立当初の学生数は240人でしたが、2016年には6500人に増加しました。2016年度には、学生数は15%増加し、7500人となりました。このため、大学の拡張計画を進め、急増した学生数に対処できるような教育・収容施設を整備する必要があります。



期待される成果：

- 高品質の教育を年間10,000人以上の学生に提供できるようになる（内、女子学生は65%）
- 大学が12,000人の高度労働人材を輩出ようになる
- 500人以上の学生に奨学金（全額・一部）が提供される
- 250の常勤職、1,000の臨時職が生まれる
- 農業トレーニングプログラムを充実させ、2,400人の小規模農家が裨益する
- 年間CO2排出量が2,640トン節約される
- 地元の中小企業・業者に35件の発注がなされる

透明性と開発成果

開発効果年次報告

毎年、開発効果年次報告を発表し、アフリカにおける開発トレンドを見直すとともに、アフリカ開発銀行はどのように課題解決に貢献してきたかを検討しています。開発効果年次報告は、High 5sのそれぞれについてアフリカ全体の開発トレンドを見直し、当行がアフリカの開発にどの程度貢献しているかを評価するものです。



2015～2017年に完了したプロジェクトの開発効果（2017年）

- 水衛生施設へのアクセスの改善により830万人が裨益
- 運輸アクセスの改善により1400万人が裨益
- 農業セクターの改善により850万人が裨益
- 金融サービスのアクセスの改善により中小企業21万社が裨益
- 150万の新規直接雇用創出

情報ポータル

プロジェクト情報ポータルサイトは、アフリカ開発銀行による1967年以降の全ての融資プロジェクトの情報を掲載しています。クリックすれば、4,300以上のプロジェクトを見ることができ、国別、地域別、セクター別、High 5s別の情報も得られます。このポータルサイトは、どこにニーズとリソースのギャップがあるかを理解するのに役立ちます。



<https://projectsportal.afdb.org/dataportal/?lang=en>

インパクト・レポーティング

下の表は、当行のソーシャルボンドポートフォリオのプロジェクト例を示したものです。当行の負債配分枠組みに係る内部規定に定められているとおり、ソーシャルボンドは適格ソーシャルプロジェクトのプールに割当てられます。レポーティングは、期待される社会経済インパクトの事前推計に基づき、当行の融資の割合に応じて計算されます。

水衛生プロジェクトの例

プロジェクト説明	承認年	契約金額 (百万)	当行融資 の割合	裨益者数	雇用創出	水へのア クセスの 改善	衛生設備 へのアク セスの 改善	5歳以下 乳幼児死 亡率の 減少	貧困ライン以下で 生活する住民の 減少	その他の指標
エジプト アブラワッシュ下水処理施設の持続的 開発 フェーズ2 環境及び水資源を汚染から守り、未 処理の下水が排出されることによる 健康リスクを減らす。既存の処理シ ステムを改善し、水の再利用を増や す。	2017年	\$100	26%	265万	400			1000人 中、33人 →10人		水が媒介する疾 病が100,000件 中17,000から 3,000に減少す る
ルワンダ 持続的給水衛生プログラム 対象都市において、適切で、信頼で き、持続的な水衛生サービスにアク セスできるようにする。工業化や食 料安全保障を推進し、経済社会的強 靱性の強化を図り、生活を改善する。	2017年	\$121	46%	727,000	13,400	73% →100%		下痢の流 行が5% 減少する	39% →24%	中等教育の就学 率が28%から 98%に増加する
ザンビア 小さな町の統合給水衛生プログラム 12の町の給水・衛生サービスのア クセス、質、持続性を改善し、上下 水道施設を効率的に管理する。	2016年	\$109	72%	627,000		51% →91%	22% →40%	1000人 中、64人 →50人	61% →20%	水道供給時間が 一日9時間から 22時間に増える
セネガル Keur Momar浄水場からのルーガ 〜ティエス〜ダカール道路沿いの給 水の複数用途利用の強化 一日あたり10万立方メートルを処 理する工場、上水道管216キロ、貯 水池2つ、配水池3つ、配水管拡張 792キロの建設、飲料水へのアク セスの改善、工業の強化と農業生産 支援。	2016年	€65	15%	478,000	5,400			下痢の流 行が15% 減少する		- 水道供給時間 が一日6時間 から24時間に 増える - 電気接続地 域が拡大し、 85,000人 が裨益する (60%が女性)
ケニア 持続的給水衛生プログラム 給水衛生インフラの建設及び再建に より、上下水道管理サービスのアク セス、質、利用可能性、持続性を改 善し、商業活動活性化、経済成長、 雇用促進につなげる。	2016年	€381	84%	162万	12,700	63% →75%	57% →71%	1000人 中、51人 →20人		水道供給時間が 一日8時間から 24時間に増える

プロジェクト説明	承認年	契約金額 (百万)	当行融資 の割合	裨益者数	雇用創出	水へのア クセスの 改善	衛生設備 へのアク セスの 改善	5歳以下 乳幼児死 亡率の 減少	貧困ライン以下で 生活する住民の 減少	その他の指標
モロッコ 飲料水に係る質とサービスの改善プロジェクト 水質及び飲料水サービス向上を図り、いくつかの街における飲料水供給を強化・確保する。	2016年	€89	50%	423万	失業率が9%から7%に下がる			1000人中、30人→25人	9%→7%	水が媒介する疾病が23%から10%に減少する
エチオピア 4町給水衛生改善プログラム 持続的給水衛生サービスへのアクセスの向上により、健康改善および社会経済開発を図る。パイプライン、貯水施設、処理施設、水製造、公共の水販売所、公衆トイレの建設。	2016年	\$76	67%	576,000		53%→100%	76%→100%	1000人中、64人→30人	22%→16%	
タンザニア アルーシャ持続的都市水道衛生プロジェクト 既存インフラの改善により、安全で信頼でき持続的な水衛生サービスを提供し、健康、福祉、生活水準の向上に貢献する。	2015年	\$144	61%	614,000		44%→100%	8%→30%	1000人中、81人→54人		
ザンビア ルサカ公衆衛生プログラム 気候変動対応持続可能な公衆衛生プログラム 都市部の貧困層向けに持続的な公衆衛生サービスを拡大し、気候変動の影響を受けにくい下水道インフラ設備を建設するとともに、制度強化、能力育成を図る。	2015年	\$50	39%	420,000	330		63%→77%	1000人中、87人→50人	75%→20%	水が媒介する疾病が100,000件中17,000件から3,000件に減少する
ナイジェリア 都市水道セクター改革及びポートハーコート給水衛生プロジェクト 安全な飲料水と衛生サービスに持続的にアクセスできるようにし、都市水道及び公衆衛生分野の改革を実施し、サービスを提供する能力を強化する。給水システムの再建・拡張、衛生設備の建設を実施する。	2014年	\$200	58%	103万		61%→100%	31%→80%	1000人中、142人→22人	72%→20%	
アンゴラ 持続的な都市水道供給と衛生サービスの提供支援 7県で、水セクターガバナンスを改善し、制度強化、水衛生セクターの効率化を図り、給水衛生サービスに持続的にアクセスできるよう改善する	2005年	\$124	80%	290万		54%→100%	60%→100%	1000人中、173人→108人		

1600万人の人々にポジティブなインパクトをもたらし、32,000以上の雇用を創出しています

農業プロジェクトの例

プロジェクト説明	承認年	契約金額 (百万)	当行融資の 割合	裨益者数	雇用創出	その他の指標
モロッコ 農業セクター包括的持続的開発支援プログラム バリューチェーン構築、雇用創出、ビジネス環境改善、持続的な天然資源管理を推進し、農業セクターの競争力を高め、インクルーシブで持続的な経済成長を図ることで、農村部の貧困削減に貢献する。	2018年	€200	100%	13,000	20,000	- 農村部における貧困率が10%から5%に下がる - 農業関係輸出額が49億米ドルに倍増する - 灌漑用貯水990百万立方メートル
ガボン GRAINEプログラムサポートプロジェクト フェーズ1 食用作物10,000ヘクタール、アブラヤシ10,500ヘクタールの開発を通じてGRAINEプログラムを支援し、ガボンでの食料自給を達成し、パーム油の輸出国となることを目指す。	2017年	€99	85%	536,000	19,000	- 貧困率が34%から28%に下がる - 食料輸入額が2億1500万米ドル減少する
コートジボワール ベリエ地方農工業拠点プロジェクト 主要インフラ（灌漑設備、道路、倉庫、営業・販売設備、家畜用インフラ等）を整備することで、農業の変革と近代化を進める最初の拠点作りを支援し、農業の各セクター（米、トウモロコシ、キャッサバ、魚等）の開発を行う。	2017年	€64	52%	241,000	9,900	- 年間農業生産量が465,000トン増える - 農作物の加工が5倍増えて581,000トンになる - 食料不足が13%から3%に減少する - 慢性的な栄養失調が32%から20%に減少する
ナイジェリア ENABLE YOUTH（若者に力を） このプログラムは、36州で、雇用創出、食料安全保障、栄養、農村部における収入向上、若者のための生計向上を目指しています。 このプログラムの目的は、ビジネス機会の創出と優先順位の高い農業バリューチェーン構築に係る雇用創出です。	2016年	\$250	48%	18,000	88,000	- 農業GDPが3%から7%に上昇する - ナイジェリアにおける若年層の失業率が10%減少する - 若者の所得が40%増加する
カメルーン 農業バリューチェーンプロジェクト アブラヤシ、バナナ、パイナップルの3つの農作物のバリューチェーンの競争力を高めることで、富を生み出し、若者の雇用や食料安全保障に寄与する。農道1,000キロ、倉庫30個、市場15か所、電力網30キロ、飲料用水供給システム30か所、農作物の品質管理ラボのインフラ建設。	2016年	€89	78%	965,000	6,200	- 一世帯あたりの収入が年間1,400米ドル増加する - 若手起業家の年間収入が10,300米ドルになる - 農業成長率が5%から8%に上昇する
エジプト 国家排水プログラム 水の利用を減らすため農業による余剰水を廃水することで灌漑の効果を最適化し、より多くの土地を耕作に使えるようにする。これにより、食料生産が増加し、農家の所得向上、食料安全保障につながる事が期待される。	2015年	€50	67%	418,000		- 農業成長率が3%から4%に上昇する - 世帯収入が10%増加する - 農作物生産が15~20%増加する
ウガンダ 市場・貿易改善プログラム (MATIP II) 11市場の建設と近代化。市場条件の改善、高付加価値化、貿易能力向上、農業コモディティの量と販売額の増加、雇用創出、所得向上等のインパクトが期待される。	2014年	\$84	90%	855,000		- 新規ビジネスが20%増加 - 水衛生施設へのアクセスが30%から90%に上昇 - 町の年間歳入が30%増加する

300万人の人々にポジティブなインパクトをもたらし、140,000以上の雇用を創出しています

社会セクタープロジェクトの例

プロジェクト説明	承認年	契約金額 (百万)	当行融資の 割合	裨益者数	雇用創出	その他の指標
チュニジア インクルーシブな地域開発支援プログラム PADRI II フェーズ2 教育、保健、社会保障といった基礎的なサービスに平等にアクセスできるようにすることにより、16地域のインクルーシブな成長に貢献。経済社会的インクルージョンやローカル・地域ガバナンスを支援する。	2017年	€122	100%	1153万 (チュニジアの人口)	大卒者の失業率が42%から32%に減少する(女性)	- GDP成長率が1%から3%に上昇する - 貧困ライン以下で生活する住民の割合が17%から10%に減少する - 若い女性大卒者の失業率が42%から32%に低下する
ガボン 若年層の雇用・社会保障改善プロジェクト 技術職業訓練の強化や若者・女性のスキル向上、雇用創出を通じて、若年層の就労支援、社会統合を図る。	2016年	€85	90%	988,000	230	- 若年層(25~35歳)の失業率が26%から23%に低下する - 健康保険加入者率が60%から80%に上昇する - 専門・職業試験の合格率が40%から60%に上昇する
ナイジェリア アフエ・ババロラ大学 400床の医学部附属病院、産業研究パーク、大学院、学生用宿泊施設、中央図書館、小規模水力発電施設を含む新しい施設の建設拡張計画。	2016年	\$20	25%	3,600	310	- アド・エキティ地方の貧困率が38%から35%に減少する - 大学ランキングで、25位から上昇し、トップ10入りを果たす - 温室効果ガスの年間排出量が、二酸化炭素換算で650トン分削減される
ザンビア 職業訓練・企業支援プロジェクト 女性・若者支援 雇用創出、ジェンダー平等、貧困削減を通じて、女性・若者を支援する。中小零細企業の競争力強化や農村部の貧困層向けのキャッサバのバリューチェーン構築に係るインフラ整備を通じて、働く貧困層の生活の向上を図る。	2015年	\$30	85%	457万	17,900	- 最貧困層の割合が42%から30%に低下する - 失業率が42%から35%に低下する - 若者・女性による中小零細企業の仕事量が25%増える - キャッサバの収穫量が1ヘクタールあたり5トンから10トンに倍増する - キャッサバ農家の収入が30%増加する
モロッコ 医療普及改革支援プログラム フェーズ3 基礎的な医療をより多くの人々が受けられるようにし、質の高い健康・社会サービスを物理的、経済的に受けやすくするとともに、自営業者のための制度を整備することで、社会保障の改善や医療の普及を図る。	2013年	€115	70%	565万		- 乳幼児死亡率が1000人中30人から20人に下がる - 経済的弱者のための医療支援制度の加入率が40%から60%に増加する - 基礎的な医療を受けられる住民が63%から93%に増加する

2270万人の人々にポジティブなインパクトをもたらし、18,000以上の雇用を創出しています

ICTプロジェクトの例

プロジェクト説明	承認年	契約金額 (百万)	当行融資の 割合	裨益者数	雇用創出	ICTのGDP に占める割合の増加	その他の指標
ルワンダ イノベーション・ファンド 成長企業向け資金調達支援メカニズムを整備し、テクノロジー系中小企業へのエクイティ・ファイナンス、テクノロジー系起業家向けの訓練を行うことで、ルワンダ及び東アフリカのテクノロジー企業の資金ギャップに対応する。	2018年	\$30	44%	13,000	3,500	3% →7%	- 企業価値5000万米ドルの企業が6~8社生まれる - 温室効果ガス排出量削減に貢献する企業150社の1/3が支援される
コンゴ 中部アフリカ光ファイバー基幹プロジェクト カメルーンや中央アフリカとの国境までネットワークを拡張し、光ファイバー基幹でつながっていない部分を完成させる。	2016年	€52	78%	145,000		4% →10%	- インターネット普及率が7%から30%に増加する - 光ファイバーケーブル550キロ
セネガル デジタル工業団地 セネガル経済の多角化を進めるため、ジャムナジョに、データセンター、ビジネスプロセスアウトソース施設、ICTインキュベーター、トレーニング、リサーチ、オーディオビジュアル・コンテンツプロダクションセンターを有するデジタル工業団地を設置	2016年	€61	86%	35,000	120,900	17億 4000万 米ドルに倍増	- ICTセクターへの外国投資が500万米ドルから2億米ドルに増える - ICT企業が500社増える
カメルーン 中部アフリカ光ファイバー基幹プロジェクト 光ファイバーインフラ916キロの建設、展開、光ファイバースキル開発センターの設置を行い、光ファイバー基幹でつながっていない部分を完成させ、高品質のICTサービスをコストを下げ提供。光ファイバーネットワークがコンゴ、ナイジェリア、中央アフリカとの国境まで拡張される。	2015年	€37	81%	100,000			- インターネット普及率が6%から20%に増加する - 携帯番号普及率が76%から90%に伸びる - インターネットアクセスに係るコストが少なくとも50%下がる
カーボベルデ 工業団地プロジェクト 他のセクターの効率化や競争力向上を促すICTセクターを支援し、イノベーションや雇用創出をもたらす。工業団地、データセンターの建設、BCPプラン策定、ビジネス・共用設備センター、インキュベーションセンター、訓練・資格センターの建設。	2013年	€32	88%	469,000	1,300	0.7% →2.1%	- インターネット普及率が38%から50%に増加する - インターネットスピードが1Gbpsから10Gbpsに上がる

76万人の人々にポジティブなインパクトをもたらし、125,000以上の雇用を創出しています

配電プロジェクトの例

プロジェクト説明	承認年	契約金額 (百万)	当行融資の 割合	裨益者数	雇用創出	その他の指標
コートジボワール 送配電網整備プロジェクト グリッドのパフォーマンスを向上させ、高品質のエネルギーを提供し、電力利用率を上げることで、生活向上、工業化による経済構造改革に貢献する。送配電線と変電所を建設する。	2016年	€138	85%	214,000	2,570	- 電力アクセスが80%から81%に増加する - 温室効果ガス排出量が二酸化炭素換算で年間1200トン削減される - エネルギー生産が4,400ギガワット時増える 52の村落地帯に電気が通る
ケニア ラストワンマイル接続プロジェクトII 村落部の住民120万人に低圧配電接続を拡張し、45,000の配電用変圧器を最大限に利用する。配電機材を調達し30万の新規接続を可能にする。低圧配電線を建設する。	2016年	\$135	88%	158万	2,190	- 電力アクセスが53%から70%に増加 - 低圧配電線12,000キロが建設される 40,000本の木が植ええられる
シエラレオネ CECASL重質燃料油発電プロジェクト 50メガワットの重質燃料油発電所、相互接続施設、バイプライン1キロの建設と操業により、エネルギー供給が50%不足し、電力アクセス率が10%にすぎない現状に対処する。経済活動を促進し、保健、教育、きれいな水の供給といった社会サービスの提供を助ける。	2015年	\$20	21%	238,000	50	50メガワットの電力供給能力が追加される
モーリシャス サンルイ発電所再開発プロジェクト 中速4ストローク重質燃料油発電機4台（各15メガワット）、発電所建屋、ストレージ用1000立方メートルタンク2つ、発電所を既存の電気グリッドにつなげるための132kV変電所を設置する。	2014年	\$117	90%	114万		- 一人当たりGDPが8,000米ドルから14,000米ドルに増える - 電気供給ギャップが60MWから36MWに減る - 設備発電容量が60MW増える

320万人の人々にポジティブなインパクトをもたらし、5,000の雇用を創出しています

アフリカ開発銀行の[ソーシャルボンドウェブページ](#)をご覧ください

- ソーシャルボンド枠組
- ソーシャルボンドニュースレター
- アフリカ開発銀行の長期戦略2013-2022
- High 5s
- 統合セーフガードシステム
- Sustainalyticsセカンドオピニオン
- 適格ソーシャルプロジェクト
- 開発効果年次報告
- ESG格付レポート

お問い合わせ（英語・仏語）
 (225) 20 26 39 00
 (225) 20 26 29 06
FundingDesk@afdb.org

日本語でのお問い合わせは、Tokyo.info@afdb.orgまで。

www.afdb.org

